（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	わくわくタッチ

公表日　2026年　10月　28日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・活動に応じて、児童が利用するスペースを分けています。 ・必要に応じてパーテーションを取り入れ、児童がそれぞれの活動を行うために過ごしやすい空間づくりを心がけています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		・必要に応じて職員を増やし調整しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・室内のドアは全部スライド式になっています。 ・視覚的構造化、手順書を各所に取り入れています。 ・トイレの入口に段があるが大人が一緒には入れるスペースがあります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎日の掃除・アルコール消毒を徹底しています。 ・子どもたちの活動に合わせてスペースを分けています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・個室としても使用できるトレーニングルームを用意しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・業務を行う上で気になる点が出てきた際には、都度職員間で話し合いを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・評価表だけでなく、個別面談や送迎時の声掛け等で、ご要望を直接伺うようにしています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・業務を行う上で気になる点が出てきた際には、都度職員間で話し合いを行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・今年2月に巡回支援に来ていただき、今後の支援へのアドバイスをいただきました。 ・引き続きこのような機会を設けていきたいと思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・外部研修・オンライン研修ともに積極的に参加しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・作成・公表をしており、活動内容や目標を分かりやすく掲示したり、写真付きの活動報告を通じて公表したりして理解を深める工夫を行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・計画期間ごとにモニタリングを行い、利用者や保護者の意向を取り入れた支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・子どもたちの日々の様子を職員間で共有し、課題に応じた支援方法をチームで検討しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		・計画は職員に共有されており、当日子どもたちが来所する前に計画に沿った１日の活動予定も職員間で共有しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・保護者の方には手書きの連絡帳やスマートフォンで確認できる連絡帳アプリを使用し、日々の様子を共有しております。 ・職員間では別途支援記録を日々作成しており、常に状況が確認できるようにしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・定期的にアセスメントを行ったうえで、本人や保護者のニーズに合わせた個別支援計画を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・活動プログラムは職員のアイデアを取り入れ、準備等を分担することでチームで作り上げるようにしています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・子どもの特性や状況に応じて、皆にとって有益になるようなプログラムを提供しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・子どもの発達段階に応じた個別、集団における課題を見つけ、個別支援計画に反映させています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・その日の支援内容や役割分担について確認する機会を設け、利用者の状況や変化を職員全員が把握できるようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		・送迎終了後に職員で保護者からの連絡事項やその日にあった出来事を話す機会を設け、情報交換を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・職員間で共有したことを基に、利用者個人の支援記録を毎日作成しモニタリング等に役立てています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・半年に一度のモニタリングを実施し見直しをおこなっています。保護者に対してはできるだけ面談を実施し学校や他事業所での様子を共有しながら、利用者の全体像把握に努めています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	○		・ガイドラインに沿った内容で、社会生活を見据えた支援を行っています。 ・地域行事への参加は行事自体が事業所閉所日（土日祝）に開催されていることが多く、参加実現が難しいです。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・日々の療育プログラムに加え、自由な時間にこどもたちのやりたいことを聞き、それに合わせた活動を取り入れています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・担当者会議に参加し、活動中の様子や課題を共有しています。また、情報交換を行い、連携を図るように努めています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・契約時に希望があれば、医療機関等の連絡先を控え連携の体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・行事予定や下校時刻、送迎時の対応などは主に保護者の方と情報を共有していただいています。必要に応じて学校とも確認を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		・施設同士での情報共有は現時点ではないが、保護者の方からの聞き取りや書面での記録を基に成育歴を知り、それを踏まえた支援を考えています。 ・今後必要があれば、相談支援員を通じて情報収集を行っていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		・現時点で事例がないですが、今後対象者の方がいらっしゃった場合はこれまでの支援内容等に情報提供を行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。		○		・今後必要があれば検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		・今後必要があれば検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・可能な限り参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・連絡帳で日々の様子をお伝えするとともに、送迎時にも都度活動の様子や状況をお伝えし、情報共有を行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		・現在、ペアレントトレーニング等家族への支援プログラムの実行が行われていません。 ・今後保護者からの希望があれば検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に運営規定や支援プログラム、利用者負担額等について説明を行い、質問等あればその場で答えています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・契約時に本人や保護者の方のニーズを聞き出し、それに基づいた支援を考えています。また、面談時に新たなニーズがあれば、都度合う支援を考えています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	○		・面談時に支援内容の説明を行い、保護者の方から同意していただいたうえで署名をいただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・必要に応じて面談だけではなく、電話やLINE等でも相談を受け付けており、支援方法などを提案しています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		・昨年から今年にかけて2回（昨年11月・今年6月）開催しており、保護者間の交流や意見交換等を行いました。 ・今後も定期的に開催を予定しております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・契約時に苦情に関する相談窓口を案内し、適切な対応ができるよう努めています。 ・重要事項説明書に第三者窓口について記載しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		主にLINEを使用し、行事予定や活動概要を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報が記載されている書類等はすべて鍵付きの書庫に保管しています。 ・廃棄書類等はゴミ箱ではなくシュレッダーを使用して廃棄しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・状態に応じて視覚支援等を用いて情報の伝達を行ったり、意思の疎通ができるよう努めています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		・今後保護者からの要望があれば、検討をしていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・各マニュアルは策定しており、定期的に研修も行っています。 ・各マニュアルをいつでも閲覧できるよう、事業所入口付近に書類を設置しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・BCPは策定しており、定期的に避難訓練等も実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		・薬等の必要な子どもの保護者より、状況を共有し確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・現在のところ、対象となる利用者はいないです。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画に基づいた研修や訓練を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○		・契約時、面談時に非常時の対応について説明を行っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・事案が起こった際ヒヤリハットを作成し原因と予防策等を職員間で話し合い周知に務めます。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・身体拘束当禁止適正委員会を設置し、指針や規定を整備しマニュアルを作成しています。また、虐待防止研修を定期的に実施しています。 ・保護者に対しては「重要事項説明書」に記載し、各々に説明を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		・契約時に説明し、重要事項説明書にもやむを得ない場合の定義について記載しています。	